

令和5年度 紫波町議会報告会

「町民と議会の意見交換会」開催のお知らせ!

開催趣旨－議会活動や行政課題に対する取り組みの状況など、議会の説明責任を果たすとともに、町民の皆さんの意見や提言などを取りまとめ、町の発展と議会の活性化を図る。

主 催－自治公民館、紫波町議会

▼ 次の日程・会場で開催します。

※開催時間は約1時間30分

開催日	1 班	2 班	3 班	4 班
10月29日(日)	情報交流館 大スタジオ 午前10:00～	古館 桜田公民館 午前10:00～	古館 上町公民館 午前10:00～	佐比内 佐比内八区公民館 午前10:00～
10月30日(月)		古館 中陣公民館 午後6:30～	古館 前郷公民館 午後7:00～	佐比内 佐比内五区ふれあいセンター 午後6:30～
11月7日(火)	赤石(桜町北通、桜町南通) 桜町北通公民館 午後6:30～			志和 稲藤第一公民館 午後7:00～
11月8日(水)	長岡 常川公民館 午後6:30～	長岡 西長岡中央公民館 午後7:00～	長岡 横沢公民館 午後6:30～	志和 十二神公民館 午後6:30～
議 員 班編成 (○は班長)	○細川 恵一 吉田 和希 橋浦 栄一 高橋 敬子	○藤原 恵子 村上みさと 北條 聡 阿部美佳子	○及川ひとみ 鈴木 博 浅沼 有朋 熊谷 育子	○細川 久 佐藤 光夫 阿部 秀一 佐々木純子

▼ 当日は **議会だよりしわ No.207(本号)** を持参願います ▼

【 報告会の内容 】

- ・ 町の令和4年度決算状況、各委員会からの報告
- ・ 町政、議会運営に関する意見・要望・提言

どなたでも参加できますので、お誘い合わせのうえおいでください。
会場入り口に消毒液、体温計を準備しています。消毒、検温のご協力をお願いします。

【問合せ先】紫波町議会事務局 電話 672-6866(直)





議員が依頼に伺った際は
ご協力をお願いします。

聞かせて まちの声

町内の方々に寄稿していただきました



保育園に生まれ変わる旧星山小学校

農家は、家の仕事をする自営業です。小さい子どもを見ながらの農作業は、はかどりません。重機や刃物を使う仕事も多く、農地で目を離れたら水路や電気柵など、何と接触するか分からない危険が潜んでいます。農業といっても自由が利くことばかりではなく、雨の日も仕事はたくさんあります。そういうことから、保育園で子どもを預かってもらえることはありがたいことです。農家の人も預けられる保育支援を切に願います。

わかってほしい！



よしだ らん
吉田 蘭さん
(赤沢地区)

「働く人も食べる人も、おいしく・楽しく、みんなで幸せを分かち合う」そんなお店です。他にも、皆様からのご信頼に応じて、農作業、メール便配達など各種作業にも取り組んで、障害を持った人も普通に生活・就労できるような支援しています。



あ〜うめがった!!(๑)

みんなで幸せを
分かち合う



くまがい じゅうこう
熊谷 重孝さん
熊谷みを子さん
(片寄地区)
(特定非営利活動法人
ムーヴメント)

また、ききょう荘はお風呂だけでなく、お食事もお自慢です。お客様には「地元の味」を楽しんでいただいております。ききょう荘は、お客様の心と体を解きほぐす「癒やしの湯」。どうぞ多くの皆様にお越しいただきたいと思えます。



いい湯だな♪

やまふところの
癒やしの湯



はしもと まさよし
橋本 昌好さん
(赤石地区)
(あづまね温泉保養施設
ききょう荘)



シリーズ みみよりの話 No.45

古いもののある風景で



陶器の工房で6年、磁器の工房で4年と、陶芸の仕事をお手伝いさせて頂き独立し開窯。工房を構えさせて頂いているのは、旧遠山分教場の一角。彫刻作家と共同で建物の保全をしつつ制作をしている。

2010年までは、吉田清志画伯のアトリエだったが、ご夫妻がお亡くなりになってから長く空き家になっていた。そのため建物は随分傷み、庭の木も育ちすぎで鬱蒼となっていたため、大掃除と庭仕事がこのでの最初の仕事だった。分教場の歴史や思い出を見つめてきたであろう木をただ切るのには忍びなく思い、昇華させて残したいと、燃やした灰を釉薬にした。優しい



色合いの器となった。この場所は、私たちがそのような作家にとって仕事をするのに本当に有難い。少々の不便や厳しい季節もあるが、田や果物畑、夕陽や星空がとても美しく、毎日何かしら新しい感動があり、感性の栄養となり癒されるからだ。

そんなこの場所を後の世代に残せるよう、良い仕事をしながら守っていかれたらと思う。

陶磁器作家
いしかわ みそたろう

表紙の写真

大切に受け継がれるもの



日詰地区で104年目を歩んでいる認定こども園ひかりの子の運動会活動の様子を撮影しました。

大きな体育館に緊張気味の3歳児と体育館で初めて鼓隊活動をする5歳児。

園の卒園生でもある先生から「この太鼓は先生よりもっと前のおともだからずっと大切に使われてきたものです。みんなも大切にしたいからおともたちが気持ちよく使えるようにしましょう。」というお話を真剣に聞く子ども達の姿が印象的でした。



ペンをおいて

秋の夜空では、月の光がそれぞれの家庭をみな同じように照らしています。

初めての一般質問や、議会での審議を終え新しい議員が、編集に取り組みました。委員それぞれの個性を生かし、意見を交わしながらの作業は住民福祉の増進を目指すもので

す。

また、発議案の中には、議会基本条例やタブレット使用についてもあります。さらに、住民目線で開かれた議会になるように一同取り組んでまいります。

佐々木 純子



発行・編集責任者

議長 武田 平八

広報広聴常任委員会

委員長 鈴木 博

副委員長 佐々木純子

委員 吉田 和希

村上みさと

佐藤 光夫

橋浦 栄一

及川ひとみ



議会からのお願い 議会だよりの取材のため、議員が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



植物油インキを使用しています



議会だより Shiwa No.207 令和5年10月25日発行